

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつきあい	地域との交流を積極的に行い、開かれた施設を目指す。	地域の自治会、小学校に当施設の行事を告知し、参加の呼びかけをする。	6ヶ月
2	35	災害対策～火災および地震、水害などの地域との協力体制	消防署と協力して災害時の避難救出などに関する訓練。	これまでの避難、救出訓練の再確認を全職員に徹底する(会議、文書の作成)および近隣との協力体制の確認。	6ヶ月
3	49	日常的な外出支援	引き続き自立、非自立(車椅子)に関わらず、計画を立てて外出時間を作る。	散歩、外食会、レクリエーションなど積極的に計画をして残存能力を高めてもらうとともに、生活の張り合いや喜びなどの活力を促す。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。